

ミニくるーばる

2008年 8月号

Kanoya
International
Exchange
Association



台湾・山林向陽合唱団 & 鹿屋女子高等学校合唱部 ジョイントコンサート

Joint Concert

きたる 8月24日(日)、リナシティかのやにて、台湾・山林向陽合唱団と、鹿屋女子高等学校音楽部によるジョイントコンサートが開催されます。ぜひこの機会に、台湾、そして日本の合唱団の美しい歌声をご堪能ください。

開催日時:平成20年8月24日(日) 14:00~15:30
開催場所:リナシティかのや 3F ホール
入場料:500円
主催:鹿屋青年会議所シニアクラブ



「和風ジャパン」開催!

Wahoo! Japan

鹿屋市国際交流協会では鹿屋市近郊の在住外国人に1泊2日の日程でホームステイしてもらい、日本人との交流を深める事を目的としたプログラム「和風ジャパン」を開催いたします。6日(土)に開催される交流会では、講師を招いて日本食、そして日本の遊びの紹介を行う予定です。多数の参加、お待ちしております。

開催日時:平成20年9月6日(土)・7日(日)
スケジュール:交流会(参加費一人500円)/6日 10:30~15:00
ホームステイ/6日 15:00~7日 17:00
集合場所:鹿屋東地区学習センター(6日 10:30集合)
定員:10家族程度(先着順)
国際交流協会会員の方は、交流会参加費は無料です。



異文化理解講座「ペルザー・ロバートと行くオランダ」

Cross-cultural understanding

オランダ人のペルザー・ロバート氏によるオランダの暮らしや文化、歴史についての異文化理解講座を開催します。受講料は**無料**となっておりますので、この機会に、オランダの文化や歴史を学んでみませんか。

第1回 8月28日(木) オランダと日本の関係性の歴史
第2回 9月4日(木) オランダの風景
第3回 9月11日(木) オランダの人々の暮らしぶり
いずれも 19:00~20:30、1講座のみ申し込まれても構いません。
場所:リナシティかのや 2F 情報研修室 B
定員:25名(先着順)



G'day 鹿屋 2008 開催!

G'day kanoya 2008

鹿屋市国際交流協会では今回新たに赴任した CIR・ALT のウェルカムパーティーとして、オーストラリアスタイルのバーベキューパーティーを開催します。なお、当日はバーベキューだけでなく、アボリジニーの遊びやファイヤーパフォーマンス等、盛りだくさんの内容となっておりますので、この夏最後の思い出に、ぜひご参加ください!

日時:9月27日(土) 15:00~
場所:浜田海水浴場
参加費
20歳以上 1,000円
6歳以上 20歳未満 500円
6歳未満・新ALTは無料!
雨天の場合:中止
定員:40名(先着順)



裏面あり

G`day & jambo kanoya!

7月30日に国際交流員として鹿屋市にネイサン・バスティンが赴任しました。今回は、新国際交流員であるネイサン・バスティンの挨拶、そして、2006年から2年間、青年海外協力隊員としてケニアで活動していた事務局員 前之原より、意外と知られていないケニアの様子を紹介しようと思います。

自己紹介



気(居)合だ~!

PROFILE

氏名: ネイサン・バスティン
国籍: オーストラリア
生年月日: 1978年12月14日
好きな芸能人: 松っちゃん
趣味: 日本武道・スケボー
音楽鑑賞・ヨガ
(日本の)お笑い

G`day Everyone&はじめまして、オーストラリアのシドニー市から参りましたNathan(ネイサン)と申します。29歳です。私は高校の時からずっと日本語を勉強していて、今回日本に来るのは7回目です。

日本のあちこち(栃木県、神奈川県、愛媛県)にも住んだ事あるのですが2006年、鹿児島大学で一年間交換留学生をして、鹿児島に惚れてしまいました。鹿児島(薩摩)の歴史、鹿児島の自然、そして鹿児島の皆さんの温かい心、いずれも好きですね。鹿屋市の第一印象は「暑い」なのですが、先週の土曜日に仕事で第二武道館の少林寺流空手道の演舞を見に行ったら、その暑い中で頑張っている小・中・高生の熱心さにとっても感動をしました。そしてその後武道館の周りでちょっと散歩したら弓道を稽古している人を見て「あー、鹿児島はやっぱり武の国ですね」って再び感動しました。そのおかげで私も「ちょっと弓道やってみよう」と思うようになりました。でもこの紹介文は私のこれからの仕事についての文なのでそれについてちょっと書いてみたいと思います。今まで日本が私にいろんな事を教えてくれたのでこれから私は鹿屋市の市役所のCIR(国際交流員)として鹿屋市の皆さんにオーストラリアの事について教えていきたいと思います。逆にオーストラリアの事について質問(オーストラリアの皆はカンガルー飼っているのかな?)とかがありましたら、どんどん聞いて下さいね。ではこの前武道館で見た小・中・高生みたいにCIRとして熱心に頑張りたいと思います。皆さん、これからも宜しくお願い致します。

ケニア人はなぜマラソンが速いの？



赤道直下でも涼しい!



マラソン大会がよく開催されています。

熱戦が繰り広げられる北京オリンピックですが、みなさん、寝不足の日々が続いているのではないのでしょうか。さて、オリンピックでケニアといえば、なんとと言ってもマラソン!先日行われたマラソン女子でも、ケニア代表のキャサリン・ヌデレバ選手が銀メダル獲得と好成績を収めています。なぜ、ケニアはこんなにマラソンが強いのでしょうか?その理由は毎日、獲物を追っかけたり、ライオンから逃げたりしているからではありません。みなさんはアフリカといえばやはり灼熱の大地というイメージがあると思います。私も赴任する当初、灼熱の国ケニア!というイメージを持っていたのでタンクトップをどっさり持っていました。しかし、ケニアに着いてみてビックリ!全然暑くありません!(結局タンクトップは一度も着ることはありませんでした。)実は、ケニアは日本と違い、海拔約1,700mという高地の国なのです。100mごとに、だいたい1度気温は下がると言われていますので、赤道直下にありながらケニアは24度前後の気候が一年中続くという、とても過ごしやすい環境にある国なのです。しかも高地なのでマラソンのトレーニングにはもってこい!しかも日本のように四季もない!(赤道直下だから)、つまり最高の環境で年間を通して練習ができるという訳です。また、ケニアは、言葉や習慣の異なる40以上の民族からなり、公用語は英語ですが、異なる民族間の共通語としてスワヒリ語が国語として使われています。部族の中で多数を占めるのは人口の22%を占めるキクユ族。彼らは商売上手として有名です。運動が得意なのはルオ族。メダリストの彼女も、もしかしたらルオ族なのかもしれません。日本で有名なマサイ族は人口の1%にも満たない少数民族なのです。

COMING SOON!

鹿屋市から2名の高校生が青少年国際協力体験事業「ラオスへ行こう!」に参加しました。現地での模様は、近日中にKIEAホームページにてインタビュー形式でお届けする予定です。HP:<http://kiea.ne.jp/>

鹿屋市国際交流協会事務局

〒893-8501 鹿屋市共栄町20番1号 (鹿屋市役所 市民活動推進課内)
TEL:(0994)31-1147 FAX:(0994)40-3003 E-mail:info@kiea.ne.jp
ホームページアドレス:<http://kiea.ne.jp/>